

# HariMaga

は り ま が

中播磨地域ビジョン情報誌 発行：中播磨地域ビジョン委員会



Vol.16



希望が育つ中播磨部会



安全安心中播磨部会



自然豊かな中播磨部会



元気交流中播磨部会  
歴史・文化・未来グループ



元気交流中播磨部会 食と交流グループ

## Contents

- 第8期中播磨地域ビジョン委員会の紹介 ..... P1
- 各部会グループ活動レポート ..... P2~6
- 中播磨地域力指標 ..... P7
- 中播磨イベント情報 ..... P7

平成28年4月、中播磨地域の将来を考え、活動する第8期中播磨地域ビジョン委員会が発足しました。委員は、公募で選ばれた84名。これまでの委員会活動を礎に、「希望が育つ中播磨」「安全安心中播磨」「自然豊かな中播磨」「元気交流中播磨」の実現に向け、5つの実践活動グループに分かれ、新しい活動が始まっています。



## ▶ 第2回総会 (11月12日)

テーマ～“シンボルプロジェクト「銀の馬車道」の活用”～

始めに、第3次「銀の馬車道」活用推進計画に基づく取り組みについて、中播磨県民センター安東班長からお話を聞きました。

近代化産業遺産、ユネスコ未来遺産に加え、日本遺産の認定を目指して、銀の馬車道に関わる物語を見せるを主眼に活動を展開。さらに、地域の「銀の馬車道愛」を醸成していくとのことのお話でした。

次に、銀の馬車道も含めた中播磨地域の地域資源を伝えるため、子どもから高齢者までが親しめる「いろはカルタ」を参加者全員で、考えました。始めは静かだったのですが、時間が経つにつれ話が盛り上がり、時間をオーバーしましたが、力作が127できました。



### 一例を紹介すると

- き 銀色に 夜霧が光る 銀の馬車道
  - て 手をつなぎ 笑顔で見学 手柄山水族館
  - な なんてなの インド式の 名古屋山霊園
  - や 山ももと 山里民話 柳田國男
  - わ わたまち とふまち ぼうすまち  
姫路の地名は 歴史あり
- などなど、すてきなカルタが  
たくさんできました!!!



## ▶ 第8期中播磨地域ビジョン委員会の新役員紹介



柏木委員長

第8期委員長の柏木宏斗です。

私は、第6期に初めてビジョン委員となり、第7期には「希望が育つ中播磨部会」の部会長を務めました。そして3期目になる今期は委員長として活動させていただくことになり、2年の間にどんな楽しい出会いがあるのかワクワクしながら活動しています。

歴代の委員のみなさんが積み上げてきた知識や経験を大切にしながら、第8期のメンバーだからこそできる新しい活動をつくっていきたくと思っています。第8期中播磨地域ビジョン委員会を、どうぞよろしくお願ひいたします。



木多見副委員長



貫名副委員長

## 活動方針

私たち希望が育つ中播磨部会では、『子どもにとって魅力ある街づくり』をテーマに、また愛称を『キッズ・ドリーム（こどものゆめ）』として掲げ、ビジョン委員として活動できる二年間の、まず一年目は子どもの生活環境について学びながら、ビジョン委員としてどのようにかわりを持つことができるかを模索していきます。

例えば家庭で現在大きな社会問題になっている虐待の当事者への関わりかたや、家庭のあり方について意見をまとめることなどです。そして二年目には、子どもたちが自由に参加し楽しめる遊び場をイベントとして提供できるよう進めていきます。

## 活動報告

月一回の部会において、子どもが育つ環境（家庭・地域・学校）のうち、家庭や地域の施設に目を向けた話し合いを行い、子どもたちにとっての魅力について検討し具体化できるイベントの開催を目指すとともに、12月20日には、「児童虐待の現状」の説明会と「里親出前講座」を開催しました。

また、10月30日の中播磨交流メッセでは展示ブースを開設し、子どもたちにストローアートでエビなどを作ったり、絵本の読み聞かせや、特に小さな子どもたちへは作ったストローアートのエビすくいをしながら、活動啓発を行いました。



## 地域の魅力発信

希望が育つ中播磨部会には、地域で様々な活動をしている仲間が集まりました。

今後、活動を通じて、地域の魅力を発信していきますが、今回は、部会所属の各委員のビジョン委員会活動への意気込みを、一言コメントで表現しました。今後の活動にご期待ください。

出来ることを出来る人が出来るときに!!  
をもっとーに 家木恵子

夢と希望の伝道師! 有川勝紀

子ども達に夢と希望を!! 上田幸枝

子どもに届け夢ある未来 内山隆宏

子どものためにやります 大崎哲生

子どもが一番私がゲツ番 岡田教三

誰かの為に笑っていたい 柏木宏斗



子どもたちに夢の花束を贈ろう 岸田直美

子どもの自立を育む環境づくり 櫛橋富子

「聴く」耳を使い心の目で  
子どもたちに 谷口知子

実現めざせ希望部会! 松本智子

夢ある街で花咲かす子に  
子育て支援 矢多千明

# 安全安心中播磨部会

## 活動方針

安全安心部会では、高齢者の健康・生きがいがいづくりと県民の防災意識の向上に取り組み、「みんなが安心して暮らせる地域づくり」目指して活動します。

具体の活動としては、老人クラブ等と連携して、高齢者の体力測定会を開催します。

また、体力測定結果に対して、各自が今後記録を伸ばして行く為には日常生活の中で、どのような取り組みをすれば良いか?次のステップに繋がる方法を考えて行きたいと思えます。さらに、防災講座を開催し、できるだけ多くの方の防災意識を高めて行きたいと考えています。

## 活動報告

### 体力測定会の開催 10月29日(土)

勝原小学校体育館にて体力測定と防災セミナーを開催  
約80人の高齢者の方が参加し、10分間歩行や開眼片足立ちなどに汗を流しました。

### 中播磨地域活動交流メッセ 10月30日(日)

交流メッセにて、減災グッズの展示とADEの使用法講習・体験会を開催しました。



## 地域の魅力発信

地域の安全安心を守る姫路市消防局の「消防指令センター」と「ひめじ防災プラザ」を見学してきましたので、皆さんに紹介します。

### 【消防指令センター】

平成25年より3か年計画で進めてこられた新システムによる運用が、平成28年4月から本格運用されました。主な内容は次のとおりとなっています。

#### 1.大規模災害時の対応力の確保

- ・携帯119番回線等の増設や指令統制台の新設

#### 2.災害時要援護者等への的確な支援

- ・「NET119」の導入による聴覚、言語障がい者を対象とした通報システムの整備
- ・外国人観光客等からの119番通報時の同時通訳機能（英語・韓国語・中国語・スペイン語・ポルトガル語）を整備

#### 3.その他

- ・タブレット型情報通信端末機を導入し、リアルタイムで映像や情報共有が可能に
- ・消防救急無線のデジタル方式への移行に伴う通信回線の増強等



### 感想

最新のIT技術が導入され、安全性、正確性、迅速性、等の全てが向上されたことが実感できました。私達安全安心部会としては、中播磨地域における防災意識の向上と、便利な機能を多くの住民のみなさんと情報共有できればと思います。

### 【ひめじ防災プラザ】

ひめじ防災プラザは、22年前の阪神・淡路大震災をきっかけに、平成19年4月、姫路市防災センター1階にオープンしました。年間約2万人の姫路市内外の方が見学に訪れています。

ここでは、地震・風水害・火災等の災害を想定し、消火・避難体験や防災の知識等を学ぶことができます。「わが家の防災マニュアル」など様々な冊子が有り、多くの住民の方に見学いただき、家族や地域で防災・減災のことを考える契機にして欲しいと思えました。



## 活動方針

自然豊かな中播磨部会では、「循環」と「つながり」をテーマに活動します。

人と自然が共生し、助け合うまちづくりを目指し、環境美化意識や自然環境の保全意識の向上をとおして、人と自然が共生する地域づくりに取り組みます。

## 活動報告

### 夢前川の清掃活動に参加

9月10日、「夢前川を美しくする会」の清掃活動に参加しました。晴天の下、夢前川の河原を汗かきかき、約2時間、河川敷や土手沿いの遊歩道の草むらの中から缶、ビン、包装容器、たばこの吸い殻など、ゴミ袋14袋、自転車も1台の“大収穫”。

「周辺の宅地化による人口増加もあり不法投棄が増加しているが、地道な清掃活動が、不法投棄の防止につながっている」とのお話もお伺いできました。



### 第21回ひめじ国際交流フェスティバルに参加

10月30日大手前公園にて、第21回ひめじ国際交流フェスティバルで「ゴミ分別収集啓発活動」に今年も参加しました。当日は10月の終わりとは思えないほど汗ばむ陽気でした。約30名のボランティアの皆さんが、西奥部会長より説明を受けた後、1班～4班に分かれ、それぞれの場所で活動しました。あっという間の1日でした。



## 地域の魅力発信

### NPO法人はりま里山研究所が運営する、「里山ガーデン」を紹介します。

香寺町須加院にある里山ガーデンは、常時開放しており毎日自由に遊べるパークです。毎月第3日曜には、プレーリーダーの指導により、子どもの自由な遊びや自然体験学習をサポートするほか、親子で楽しめる企画も同時開催しています。是非、皆さんも、参加してみませんか。



近年、過疎化や生活スタイルの変化などにより、各地で里山の荒廃が進んでいます。

そこで、「NPO法人はりま里山研究所」では、香寺町にある裏山を地域の交流の場にしたいと考えたことがきっかけで、地元の学生も参加した地道な整備活動を行い、里山の機能や景観が再生しました。

「里山ガーデン」と呼ばれ、地元住民が散策を楽しむほか、ツリーハウスや遊具も備えられ、子供たちの遊び場になっています。



# 元気交流中播磨 歴史・文化・未来グループ

## 活動方針

「銀の馬車道」は、若き日本が挑んだ前人未だのプロジェクト。誕生当初の役割を終えてなお、時代を全力で駆け抜けた人々の輝きを、時を超えて現在に伝えています。元気交流中播磨部会の歴史・文化・未来グループでは、この物語を未来へとつなぐ力となるべく、これまでの成果を活かして、さまざまな歴史遺産に関する調査・研究を行っています。また、これら深掘した成果をデジタル化することで、地域での認知や活用を一層促進して、日本遺産に登録されることを目指して活動しています。



## 活動報告

ほぼ毎月1回のペースで実施する部会を兼ねた研究会では、それぞれのメンバーが在住する地域において、地元を良く知る住民の協力を得て、実際に現地でフィールドワークを行い、そのあと参加者によるワークショップで地域資源に関する理解を深めています。具体的には、山田・船津地区を皮切りに、飾磨地区、市川地区で活動を行い、年度内に、福崎地区、神河地区で実施する予定となっています。

また、この成果をデジタル化して社会資産とするために「ソーシャルメディア勉強会」を実施して、より効率的・効果的な情報の発信と拡散の方法の習得に努めています。最終的には、誰もが自由に銀の馬車道沿線の情報を、自由に入手できるサイトの構築を行います。



## 地域の魅力発信

明治新政府が産業を支える新たな物流手段を確立すべく、日本で初めて築かれた高速産業道路「銀の馬車道」が築かれた清流・市川流域は、神代の昔から文化・経済・物流の拠点としての役割を担ってきました。例えば、船津地区にある小丘「城牟礼山（糠岡）」は、千四百年前に編纂された「播磨国風土記」によると、地元の伊和大神と渡来系の天日槍命が闘った場所で、天皇家渡来説の根拠のひとつになっています。また、山田地区には、大坂の陣で活躍した武将・後藤又兵衛ゆかりの地として、伝説や逸話などともに、多くの足跡が残されていました。地元の研究者の方々から直接お聞きする素晴らしい地域の資源を、できるだけ多くの人々に知ってもらおうことで、再評価につなげたいと思います。



## 活動方針

豊富な中播磨地域の「陸」と「海」の食材に着目し、より多くの人に地域の特産（食材）の魅力を知らせる活動を行い、食を通じて内外の人々の交流促進にも取り組んでいきます。

特に、生野銀山から飾磨津までの銀の馬車道沿道を中心に、中播磨地域の食材の魅力をフェイスブック等で広く発信していきます。

## 活動報告

### 中播磨地域活動交流メッセ 10月30日

「姫路れんこん」と「市川町のひね鶏」を使用した炊き込みご飯をつくり、メッセ来場者に提供しました。れんこんのさくさくした食感が大変おいしいと好評で、準備した約130食もあっという間に、無くなってしまいました。

### 安富ゆず工房の見学 11月19日

安富ゆず組合の横野代表理事から、転作から柚子栽培を始めたことや商品販売先開拓の苦労話などをお伺いした後、加工工場や柚子畑を見学しました。もちろん、直売所でゆず商品の土産をたくさん購入させていただきました。

### 家島坊勢 とれとれ魚料理交流会 1月28日

地元の荒木委員ご夫妻の指導のもと、サバのしゃぶしゃぶ、サバの刺身、ナマコの酢の物、ヒガレイご飯、サバのあら煮を作りました。見事な出来です。新鮮な魚と海苔、自然がいっぱいの「家島・坊勢」を発見しました。

多くの人に知ってもらいたい、足を運んでもらいたい、そんな思いの一日でした。



## 地域の魅力発信

中播磨の特産「姫路れんこん」を紹介します。

姫路市におけるれんこんの産地は、姫路市西南の大津区勘兵衛町に代表され、県下の数少ない産地として知られています。勘兵衛町への導入の歴史は、約90年前にさかのぼります。土地条件が地下水の湧出等により湛水田が多く、水稻栽培が困難な面が多かったため、当時の指導者が山口県のれんこんの種苗を持ち帰り、栽培したのが始まりとされています。本格的な取り組みは、昭和初年頃で、米作より収益性が高いこと、7月下旬から翌年4月まで適宜出荷できることなどの利点があるため、当地に定着したと言われていました。今回、勘兵衛町農区長の船引さんのご厚意により、れんこんの収穫を体験しました。

### 特性

長さ15～20cmのものが主流で栽培されており、白くてきれいとお好評で、食感はさくさくして歯触りがよく、れんこんならではの風味とみずみずしさが楽しめます。



みんなでビジョンの実現状況を確認しよう

# 中播磨地域力指標

ビジョンを実現する地域の力を測る「ものさし」です。  
みんなで一緒に点検・評価していきましょう。



## －フォローアップ指標－

地域ビジョン4つの“夢”に沿った34項目で、ビジョンの進捗状況をチェックします。住民のみなさんに地域課題や生活の実感等を尋ねる「兵庫の豊かさ指標」県民意識調査の結果などを活用。実感（主観）を重視した指標です。

今回の調査では、前年度の比較において、上昇13項目、下降14項目とほぼ同数でした。中播磨地域の特徴は、昨年度から下降した項目もありますが「観光などの訪問客が増えている」、「自慢したい地域の「宝」がある」、「駅前や商店街に活気が感じられる」の元気交流中播磨の3項目が、県下で1番です。

4つの“夢”	県民意識調査等指標群（主な項目）	H28	前年との比較
希望が育つ中播磨 子どもが元気に育つ、 つながりのある地域	・住んでいる地域は子育てがしやすいと思う人の割合	55.5%	↑
	・住んでいる地域の子どもは伸び伸びと育っていると思う人の割合	62.2%	↓
	・住んでいる地域では、心の豊かさを育む教育や活動が行われていると思う人の割合	38.1%	→
	・ボランティアなどで社会のために活動している、またはしてみたいという人の割合	44.8%	↑
安全安心中播磨 みんなが安心して 暮らせる地域	・異なる世代の人が集える地域交流の場がたくさんあると思う人の割合	29.8%	↑
	・住んでいる地域は高齢者にも暮らしやすいと思う人の割合	48.5%	→
	・心身ともに健康であると感じる人の割合	71.4%	↑
	・住んでいる地域で災害に備えた話し合いや訓練に参加している人の割合	31.2%	↑
自然豊かな中播磨 自然環境の営みを 大切にする地域	・ごみの分別やリサイクルに取り組んでいる人の割合	91.7%	↑
	・製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいる人の割合	59.3%	→
	・住んでいる市・町では、自然の生き物（動物・植物）とふれあう機会があると思う人の割合	31.9%	↓
	・住んでいる市・町の自然環境は守られていると思う人の割合	48.3%	↑
元気交流中播磨 にぎわいと交流の 元気な地域	・住んでいる市・町に観光などの訪問客が増えていると思う人の割合	61.8%	↓
	・自慢したい地域の「宝」（風景や産物、文化など）があると思う人の割合	68.6%	↑
	・銀の馬車道など地域の資源を大切にし、歴史や文化を子どもたちに伝える取組に参加したいと思う人の割合	29.3%	↓
	・住んでいる市・町の駅前や商店街に、活気が感じられると思う人の割合	29.6%	↓



## 中播磨イベント情報



イベント名	開催場所	開催日	問い合わせ先（電話番号）	
カーミンの春まつり	JR寺前駅前広場	3月19日	神河町観光協会	0790-34-1001
砥峰高原山焼き	砥峰高原	3月25日	神河町観光協会	0790-34-1001
花あかり姫路城夜桜会	姫路城西の丸庭園	4月3日～9日	姫路市観光振興課	079-287-3652
第11回民俗辻広場まつり	福崎町民第1グランド駐車場周辺	4月8日	福崎町地域振興課	0790-22-0560
第32回姫路城観桜会	姫路城三の丸広場	4月8日	姫路城イベント実行委員会	079-287-3652
桜華園桜祭	桜華園（神河町）	4月8日・9日	桜華園管理組合	0790-32-2299
ワタナベフラワーライブ	福崎町エルデホール	4月9日	福崎町教育委員会（エルデホール）	0790-23-1655
春のグルメまつり	リフレッシュパーク市川	4月下旬	市川町地域振興課	0790-26-1015
越知川名水街道 春物語	越知川名木街道エリア	4月末	神河町観光協会	0790-34-1001
書写山新緑まつり	書写山圓教寺	5月3日～8日	姫路市観光振興課	079-287-3652
第68回姫路お城まつり	大手前公園、姫路城三の丸広場他	5月12日～14日	姫路お城まつり奉賛会	079-287-3652
第35回福崎町美術展	福崎町エルデホール	5月19日～21日	福崎町（文化センター）	0790-22-3755
新野水車まつり	新野駅西広場	5月28日	神河町観光協会	0790-34-1001
安芸高田神楽	福崎町エルデホール	6月10日	福崎町教育委員会（エルデホール）	0790-23-1655
姫路ゆかたまつり	長壁神社、城内公園周辺、商店街	6月22日～24日	姫路ゆかたまつり奉賛会	079-287-3652
越知川名水街道 夏物語	越知川名木街道エリア	6月下旬又は7月上旬	神河町観光協会	0790-34-1001
市川まつり	市川町文化センター	7月下旬	市川町総務課	0790-26-1010

情報誌に対するご意見  
ご感想などのご連絡先

中播磨地域ビジョン委員会事務局  
〒670-0947 姫路市北条1-98

兵庫県中播磨県民センター県民交流室県民課  
電話(079)281-9053 FAX(079)281-3015  
メール: nkharimakem\_04@pref.hyogo.lg.jp